

新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う

第28回年次大会の特例的な開催形態に関するお知らせ

2020年4月20日

日本感情心理学会理事長 湯川 進太郎

第28回大会実行委員長 岩佐 和典

新型コロナウイルスの感染拡大リスクを最大限に抑えるために、日本感情心理学会第28回年次大会（就実大学）につきまして、下記に示す形態で大会を開催することをお知らせいたします。発表希望者、役員・委員、ならびにご関係の先生方におきましては、通常の開催形態とは大きく異なるゆえ、ご不便やご迷惑をお掛けいたしますが、なにとぞご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

記

【参加および発表について】

1) 会期を、2020年6月20日（土）～30日（火）（※1）とします。

※1・・・下記「質疑応答期間」に準じています。

2) 今大会は、研究発表者のみを大会参加者とします。

3) 発表者（＝参加者）は会場に集合せず、以下の要件を満たすことで発表したことを学会として公式に認めます。

① 4月30日（木）24時までに研究発表申込（※2）を行ってください。

※2・・・申込時の発表区分は「どちらでもよい」としてお申し込みください。なお、すでに「ポスター発表」あるいは「口頭発表」としてお申し込みいただいている場合には、特に変更していただく必要はございません。

② 5月11日（月）24時までに大会参加費を納入してください。

③ 6月12日（金）24時までに発表抄録（※3）を提出してください。

※3・・・研究発表申込時の「要旨」ではなく、感情心理学研究サプリメント号に掲載されるいわゆる「大会発表論文」のことですのでご注意ください。発表抄録の様式と送付先については、大会ホームページの「発表者の皆様へ」にあります。

なお、必要であれば発表抄録以外の資料（例えば、発表抄録に入りきれない図表や方法に関する補足説明等）についても、A4用紙1枚分まで追加して提出することを可とします（ただし、この追加資料はサプリメント号には掲載されません）。

④ 準備が整い次第（6月19日〔金〕を予定）、大会ホームページに発表抄録（および追加資料）を掲載します。掲載開始から6月30日（火）24時までを質疑応答期間としますので、この期間中、発表者（第一著者）はメールによる質疑に対して応答してください。質疑は、会員であればどなたでも可とします。なお、別途、発表者各自の裁量と責任のもとで各種ソーシャルメディア

上にて質疑応答を行うことについては、これを妨げるものではありません（ただし、学会・大会によるサポートはございません）。また、何らかの書類申請や記録等で＜発表日＞の記載が必要な場合は、便宜上ではありますが、「2020年6月30日」と記載してください。

- 4) すでに発表申込を行ったものの発表取消を希望する場合は、大会ホームページより、4月30日（木）24時までに研究発表取消の手続きをしてください。すでに大会参加費を納入している場合には、後日、返金します。なお、5月1日（金）以降の取消希望には応じません。
- 5) 本大会では、発表者のみから大会参加費を納入いただくこととします。そのため、発表はせずに「参加」のみですでに大会参加費を納入している場合には、後日、返金します。

【大会行事等について】

- 1) 例年、大会当日に受付で配布する紙媒体の大会プログラムは、作製・配布しません。ただし、例年通り、PDF版の大会プログラムは大会ホームページに掲載します。
- 2) プレカンファレンス／特別講演／シンポジウム／懇親会／展示は中止とします。
- 3) 理事会／編集委員会／引き継ぎ会は中止とします。なお、審議事項については、メールおよびポータルを使って行う予定です。
- 4) 総会は中止とします。なお、このたびの特殊な事情に鑑み、審議事項については後日、ニューズレター等で会員に周知し、質問・意見等を求める期間を設けることで、総会承認に代える予定です。

【各種賞について】

- 1) 大会発表賞については、発表抄録に基づいて「優秀研究賞」「独創研究賞」の選考を通常通り行います（ただし、「グッドプレゼンテーション賞」は中止とします）。また、「精励発表賞」も通常通り受け付けます（受付期限：7月31日 [金]）。
- 2) 論文賞（優秀論文賞／学術貢献賞）の選考は（感情心理学研究編集委員会が）通常通り行います。ただし、懇親会は中止のため、授賞式は行いません。
- 3) 前回大会（第27回大会）の大会発表賞受賞者、2019年（第27巻）論文賞、および学術貢献賞受賞者については、次回大会（第29回大会）の懇親会にて、授賞式を行います。

以上